

くしろ 市議会だより



「丹頂^{はたら}派谷^{はるか}遙^{さん} (商業高校1年)

議会日程

11月臨時会

11/26
提案説明／委員会審査・
採決／委員長報告／
本会議採決

11/29
石炭対策特別委員会
11/30
議会運営委員会

12月定例会 (会期10日間)

12/6
市政報告／提案説明／
質疑・一般質問
12/7、8
質疑・一般質問
12/9、10、13
常任委員会審査
12/14
常任委員会採決
12/15
委員長報告／本会議採決

「釧路市財政健全化推進プラン(素案)」

……市民の理解と協力により推進……

11月臨時会では、市職員や議員の期末手当削減などを原案
どおり可決しました。
12月定例会では、一般会計補正予算や男女平等参画推進条
例、市土地開発公社の解散の件などを原案どおり可決したほ
か、本会議及び委員会では、市の財政健全化などについて論
議がありました。

市の経常的な収支不足の解消や
市土地開発公社及び株式会社釧路
振興公社の解散・清算のための財
源確保を目的として、今議会に提
示された「釧路市財政健全化推進
プラン(素案)」について、本会議
及び委員会で論議がありました。

本会議では、プランの策定が必
要となった理由として、景気の低
迷やバブル経済の崩壊など社会経
済上の要因が示されているが、こ
れまでの行政運営によるものもあ
るのではないかと。また、プランの
推進に当たって市民の理解と協力
を得るため、どのような方策を考
えているかとの質問がありました。

市長及び理事者は、これまでの
行政運営は、それぞれの時代背景
の中で最善の政策判断のもとに行
われてきたと捉えている。また今
後、市長・副市長が自ら地域に出
向き、市の財政負担が増大した経
緯なども含めて説明し、市民の理

解をいただくための努力を重ねて
いくと答えました。

委員会審査では、財政健全化へ
の取り組みで、両公社の解散・清
算に係る分と慢性的収支不足の分
とは明確に分けて進めるべきでは
ないかとの質問がありました。

市長は、両公社に係る分につい
ては内部管理経費の縮減などで対
応し、また経常的収支不足額に対
しては市民サービスの一部見直し
により対応することで、市民の協
力をお願いしたいと答えました。



財政経済常任委員会での審査の様子

本 会

議 議

質 疑 ・ 一 般 質 問

12月6～8日

質 問 者 16 人

〔市民連 宮田 団 議員〕

〔問〕 北海道障がい者条例の周知、啓蒙についてどのように取り組むのか。

〔答〕 道が作成したパンフレットを町内会や関係機関に配付するとともに市の施設に備えている。今後も道と連携しながら周知に努めていきたい。

〔清風会 笠井龍司 議員〕

〔問〕 地方卸売市場の今後の方向性として、民営化する可能性はあるのか。

〔答〕 民営化を視野に入れた運営体制の議論も含め、市場関係者と卸売市場の将来のあり方を検討していきたい。

〔共産党 石川明美 議員〕

〔問〕 事業仕分けの結果、フィットネスセンターは「廃止」とあるが、市の対応は利用者への配慮を含むのか。

〔答〕 利用者への対応を含め、同センターの事業見直しを検討していきたい。

〔阿音ク 本城 洋 議員〕

〔問〕 音別町行政センター庁舎の改築に当たっては、まちなか整備も含め総合的に検討すべきではないか。

〔答〕 同庁舎は、まちづくりにも大変重要な役割を担っており、総合的な視点で慎重に検討していきたい。

り、総合的な視点で慎重に検討していきたい。



音別町行政センター

〔市政ク 土岐政人 議員〕

〔問〕 避難施設等を整理し、市民の理解を深める施策を進めていくべきではないか。

〔答〕 市のホームページ等で周知に努めているが、今後、さまざまな機会を捉えて避難施設の種類や役割を説明し、理解を得ていきたい。

〔公 明 月田光明 議員〕

〔問〕 教育振興基金を活用し、基礎学力向上のため市内大学生のマンパワーを生かした補講を拡充できないか。

〔答〕 ご指摘の学力向上策を含め、同基金の有効な使用方法について十分検討したい。

〔自新ク 山崎 晃 議員〕

〔問〕 高等職業訓練促進給付金事業の支給対象となる資格の拡大が必要ではないか。

〔答〕 理・美容師、栄養士の資格を同事業の対象とすることについては、前向きに検討していきたい。

〔無所属 草島守之 議員〕

〔問〕 人口減少社会への対応に関し、今後の取り組みについて聞きたい。

〔答〕 国の動きや他都市の先進事例など情報収集に努めるとともに、庁内の研究会において調査研究を進めていきたい。

〔阿音ク 曾我部元親 議員〕

〔問〕 フツ化物洗口は、道においても普及啓発事業を進めているが、市内小中学校で積極的に取り組むべきではないか。

〔答〕 現時点では、道教委における円滑な実施と成果の検証を見極めたいと考えている。

〔共産党 村上和繁 議員〕

〔問〕 内容や募集人員の拡大を含め、介護雇用プログラムを23年度以降も継続できないか。

〔答〕 募集人員の拡大や取得資格に介護福祉士を加えて、23年度も継続して実施することについて検討を進めている。

〔市民連 渡辺慶蔵 議員〕

〔問〕 室蘭市が行ったPFI方式による道合同庁舎の改築を、市でも検討すべきではないか。

〔答〕 今後の施設整備において参考になる事例であると認識しているが、釧路総合振興局改築で同様の取り組みをすることは困難と考えている。

〔公 明 上口智也 議員〕

〔問〕 23年度予算により、市内全小学校にAEDを設置すべきではないか。

〔答〕 現在、AEDは13校に設置されており、未設置の14校については、23年度予算編成の中で鋭意検討していきたい。



AED（自動体外式除細動器）

〔清風会 黒木 満 議員〕

〔問〕 河畔パークゴルフ場が国際パークゴルフ協会の公認コ

スになったことから、簡易トイレを水洗にできないか。

〔答〕 河川敷地内では、従前同様、永久構造物的な水洗トイレの設置は難しいため、既設トイレで対応していきたい。

〔自新ク 戸田 悟 議員〕

〔問〕 23年度の大規模な津波防災総合訓練の実施に当たり、海上自衛隊とのさらなる連携強化を図るべきではないか。

〔答〕 今後とも、海上自衛隊とのさらなる連携強化を図ることが必要であり、信頼関係を構築するよう努めていきたい。

〔阿音ク 鶴間秀典 議員〕

〔問〕 財政健全化推進プランでの赤字が予測以上に膨らんだ場合の対処について聞きたい。

〔答〕 毎年度の予算編成で赤字予算とならないよう歳入・歳出を適切に見積もり、効果額の確保を図っていきたい。

〔共産党 梅津則行 議員〕

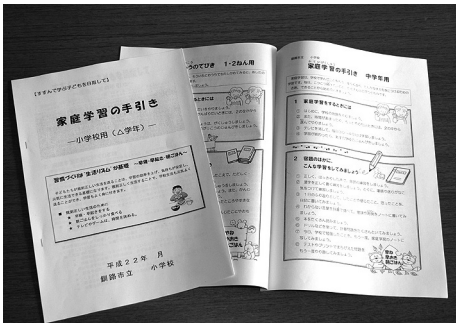
〔問〕 回数券と定期券の選択制など、高齢者バス等利用助成事業の具体的な見直しについての見解を聞きたい。

〔答〕 回数券を含めた選択も方法の一つとして、バス事業者と協議しながら同事業の見直しを検討している状況である。

※ 北海道障がい者条例：「北海道障がい者及び障がい児の権利擁護並びに障がい者及び障がい児が暮らしやすい地域づくりの推進に関する条例」の略。
※ PFI(プライベート・ファイナンス・イニシアティブ)とは、公共施設等の建設、維持、運営等を民間の資金、経営及び技術的能力を活用して行う方式のことをいい、導入により自治体の事業コストの削減、より質の高いサービスの提供を目指すものである。

総務文教常任委員会

家庭学習の指導強化に向け「家庭学習の手引き」を作成
 全国学力・学習状況調査における結果が全国平均を下回っていることから、家庭学習が少ないと考えるが、指導を強化すべきではないかとの質問がありました。



各小学校から配付した「家庭学習の手引き」

が起因することを示した資料を作成中であり、新入学を迎える児童生徒や保護者に対して生活習慣の改善を啓発したいと答えました。

石炭対策特別委員会

石炭産業に関する理解
 国に対して働きかける
 石炭の重要性や産炭国石炭産業高度化事業の意義について、市民以外の多くの方に理解していただくことが必要であると思うが、今後の方策についてどう考えているかとの質問がありました。

理事者は、地域における取り組みに対して国の関わりを求めていくとともに、国レベルにおける各種セミナー等に参加する中で、国に対しても働きかけを行っていききたいと答えました。

建設常任委員会

若年者への鯨肉普及対策
 学校給食を通じPR
 10月のくじら週間に合わせ、鯨肉普及キャンペーンが行われたが、若年者へのさらなる普及の面から、学校給食などでの取り組みはどのような



多くの市民が来場したキャンペーン会場

ているかとの質問がありました。

理事者は、22年度は2回実施予定のうち1回が終了し、その際、普及啓発用のCDを校内放送で流すなどの工夫を行った。今後もさまざまな機会を活用して、若年者に鯨文化のアピールを行っていききたいと答えました。

民生福祉常任委員会

自立支援事業の取り組み
 扶助費削減に大きな役割
 市の自立支援事業に係るケースワーカーの配置状況と22年度中で自立となった人数などについて聞きたいとの質問がありました。

理事者は、当市においては、ケースワーカーが標準より15人不足していることから、世帯状況を見ながら配置人員の効率化を図るなどの工夫を行っている。22年度における就労支援員、ハローワーク連携により自立となった人数は計6人であるが、保護率が大きく改善しない中においても就労開始者は89人であり、就労率は道内平均より高くなっており、同事業が扶助費を削減する上で大きな役割を果たしていることと答えました。

財政経済常任委員会

男女平等参画相談員
 設置する方向で検討
 釧路市男女平等参画推進条例中、男女平等参画相談員については「設置することができ」とされているが、設置することをはっきり示してほしい。また、拠点施設についても、経費のかからない形で早急に設置するべきではないかとの質疑がありました。

市長は、同相談員については相談や苦情の対応窓口として設置する方向で考えており、その体制や業務等は今後の検討課題と捉えている。また、拠点施設についても必要性は認識しているが、まずは条例の理念を広く市民に浸透させることが重要であり、今後、関係団体等との協議の中で方向性を見出ししていきたいと答えました。

議会改革等検討協議会最終答申

市議会では、20年10月に第2次検討協議会を設置し、議会改革や「議会基本条例」等について検討してきましたが、12月15日、議長に最終答申が提出されました。答申内容は、市議会ホームページでご覧いただけます。

【構成メンバー】

- 座長 上口智也(公明)
- 渡辺慶藏(市民連)
- 続木敏博(清風会)
- 村上和繁(共産党)
- 山崎 晃(自新)
- 松永征明(阿音)
- 土岐政人(市政)
- オブザーバー
- 二瓶雄吉(議長)
- 藤原 厚(副議長)
- 佐藤勝秋(議会運営委員長)

平成22年第6回11月臨時会審議結果		○賛成 ×反対										
件名	市長提出議案	審議結果										
		市民連合議員団(6)	公明党議員団(5)	清風会(5)	自由新政クラブ(4)	阿寒音別クラブ(4)	日本共産党議員団(3)	市政クラブ(2)	藤原厚議員	草島守之議員	審議結果	
条例	一部改正 職員の給与に関する条例等	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
意見書	北海道開発の枠組み堅持と国土交通省北海道局の存続に関する意見書／メドページェフ・ロシア大統領の北方領土訪問に抗議を求める意見書／T P P交渉への参加を行わないよう求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

平成22年第7回12月定例会審議結果		○賛成 ×反対 △継続審査										
件名	市長提出議案	審議結果										
		市民連合議員団(6)	公明党議員団(5)	清風会(5)	自由新政クラブ(4)	阿寒音別クラブ(4)	日本共産党議員団(3)	市政クラブ(2)	藤原厚議員	草島守之議員	審議結果	
予算	22年度補正 介護保険特別会計(21,620千円、総額11,399,783千円)／動物園事業特別会計(498千円、総額385,239千円)／病院事業会計／下水道事業会計／一般会計(86,446千円、総額104,551,263千円)(追加提出分) 一般会計(1,725,548千円、総額104,464,817千円)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
条例	制定 男女平等参画推進条例 一部改正 基金条例／手数料条例／阿寒町コミュニティ施設条例／市民活動センター条例／消防手数料条例 保育に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
市道	認定 2路線(緑ヶ岡若草通4／みはら南5線3) 廃止 3路線(緑ヶ岡若草通4／みはら南5線3／みはら南5線4)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
契約	製造請負 行政情報システム(住民記録、税・収納、共通基盤)の製造(525,000千円)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
人事	推薦 人権擁護委員候補者の推薦について意見を求める件(伊藤明日佳氏、三本昭氏、長内栄子氏、高橋加奈子氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
その他	土地開発公社の解散の件／第三セクター等改革推進債の起債に係る許可の申請に関する件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
意見書	鉄道分野・公共交通への予算配分と政策推進を求める意見書／地方分権に対応する地方議会の確立を求める意見書／子ども手当財源の地方負担に反対する意見書／免税軽油制度の存続を求める意見書 切れ目ない中小企業支援及び金融支援策を求める意見書 郵政民営化の抜本的見直しに関する意見書 景気対応緊急保証制度の継続を求める意見書 大幅増員と夜勤改善で安全安心の医療・介護を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
陳情	住民の安心・安全を支える行政サービスの拡充を求める意見書の件 住民の安全・安心な暮らしを支える交通運輸行政の充実を求める意見書の件 大幅増員と夜勤改善で安全安心の医療・介護を求める意見書の件 地域医療と国立病院の充実を求める意見書の件 今後の保育制度に関する意見書の件 景気対応緊急保証制度の継続を求める意見書の件 高齢者バス等利用助成事業の改善を求める件	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	不採択

※現在、無所属議員は3名ですが、二瓶議長は採決に加わっていないため、2名の氏名のみ記載しています。
陳情のうち、所管の委員会が継続審査となった件については、無所属議員の審議結果欄を「-」としています。

女性議員協議会総会開催
全道各地より45名の道・市町村議会女性議員が参加し、10月14・15日の日程で第58回総会と研修会が開催されました。

総会では「身障者用トイレにユニバーサルシート(ベッド)の設置を求める要望書」、「妊婦検診、出産医療等の保障システムの確立を求める要望書」など4件の議案が議論され、12月に道へ要望書を提出しました。

「森林を見る会」に参加
釧路地方森林・林業・林産業活性化推進議員連盟協議会主催の第10回「森林を見る会」が10月13日浜中町で開催され、当市から5名の議員が参加し、木材加工場や植樹活動実施地を視察しました。

議会を傍聴しませんか
市政について知るよい機会です。市議会がどのような会議を行っているか、傍聴してみませんか。個人・団体・サークルなどで、ぜひお越しください。

次の2月定例会は、2月25日(金)午前10時から開会の予定です。